



公明党  
なかむら  
中村 努

# 吉田地区マスタープラン見直し

その他の  
質問事項

- ▼ 災害支援物資ターミナルについて
- ▼ 視覚障害者日常生活用具給付について

## ◆吉田地区マスタープラン見直しについて

**問** 松本市との連続性のある街づくりや、村井駅周辺整備との整合性が大きなテーマ。住民の反応が大きかったが、プランの見直しの考えはあるか。

**答** 本市の立地適正化計画では、村井駅から半径800m圏内の住宅地を重点居住誘導区域に位置付け、村井駅周辺の都市機能と交通の利便性の維持・向上を図る。松本市と協議を重ね、住民の皆様にとってどのような土地利用が良いか協議し、松本市との一体性を高めていきたい。

(市長・都市計画課)

## ◆マイナンバーカードについて

**問** 全国で紐付け誤りが問題となり、総点検を行うこととなった。本市の状況や今後の対策は。

**答** 本市の住民情報システムは自主電算によるノ



改修が進む村井駅

ウハウが蓄積されており、情報主管課と担当課が連携して管理し、人為的ミスの防止を図っているため、現在まで紐付け誤りはない。総点検においても、判定基準に該当しないので必要な作業等はない。

(デジタル戦略課)

**問** マイナ保険証への移行について、現行の健康保険証を残してほしいという声があるがどうか。

**答** 日本医師会でも、先日、記者発表で、保険証の廃止時期の延長の必要はないとの発言をされているので、本市も一体性を進めていく。

(市民課)

# 学校給食費の軽減・無償化をめざして



日本共産党  
なおみ  
小口 直実

その他の  
質問事項

- ▼ 市長の核兵器廃絶についての見解

## ◆学校給食費の軽減・無償化について

**問** 給食費の軽減はできないか。

**答** 当面は、物価高騰分を公費負担することにより給食費を据え置く。

**問** 給食費無償化の実現へ向けての考えは。

**答** 国は、学校給食費の無償化を実施する自治体の取り組み実態や成果・課題の調査などを行い、具体的方策を検討している。給食費の諮問委員会は設置せず、国の動向を注視していく。また、他の事業を含めて、何を優先するか検討していく。

(教育総務課)

**要望** 国の動向を待たず、生活困窮家庭の状況をつかむなどして、市独自で取り組んでほしい。

## ◆不登校の児童生徒への支援について

**問** 不登校の児童生徒の現状と支援の状況は。

**答** 不登校の児童生徒数は合計で183人。小学生は60人で過去最多。「子と親の心の支援員」を2人から4人へ増員したほか、「育ちを見つめる笑顔の会」を開催している。

(教育長)

**問** よりきめ細かい支援のために何が必要か。

**答** 不登校の児童生徒に対してチーム支援を行っている。また、担任や養護教諭の負担を軽減するために市費の職員の配置や「校内中間教室」の整備などに取り組みたい。

(教育長)



好評の自校給食